

講評

第47回中学生の主張大阪府大会 審査委員長 近藤 富士雄
(元NHKエグゼクティブアナウンサー)



今日は生徒の皆さん、ご家族の皆さん、お盆休みのお忙しい中参加していただき、本当にありがとうございました。先生方も一学期から夏休みまで大変だったと思います。先生方の熱意あればこそその大会です。本当にご苦労様でした。

発表順に感想をお話しします。

頭師くんの最初の発表でこの大会が締めまりました。

「合意形成」という言葉をいかにわかりやすく伝えるかがポイントだったと思います。

ただ誰に向かったの主張なのかということが気になりました。生徒のみなさんなのか先生なのか我々一般の人に向けてなのか、考えてみてください。ただ非常に表情、姿勢が良かったですね。会場を広く見渡して、腕や指を使ってプレゼンテーション、素晴らしかったです。

岡本さん。

万博を巡るお話。全国大会を視野に入れば、今年に限っては大阪府の皆さんのアドバンテージは万博だと考えていました。岡本さんと船曳さんが触れてくれました。おっしゃる通り、開幕前は否定的な意見が多かったですが、多少のトラブルはあるものの大人気。岡本さんの主張にあった通りです。「否定と承認欲求」の関係をいかに際立たせるかというのが一つポイントだったかと思います。

城津さん。

目の力がありません。声の表情もありました。「間」をうまく使っていて巧みでした。

タイトルが「笑顔の持つ力」ということなので、「これが全てだ」と思っていたポイントがあります。それは「笑顔で発表できるか」というところに尽きるわけですが、パフォーマンス含めて見事にクリアしていらっしゃいました。笑顔の大切さをうまく展開していました。

菅さん。

楽しかったし、出だしのインパクトは素晴らしかったです。無駄なものを引き算してこうというオリジナリティのある文章は興味深かったです。「デザインにはピタツとはまる瞬間があることですよ」というところがポイントで、ここからの展開が見事で引き込まれました。ただ一つ言うと、パフォーマンスはやりすぎると、伝えたいことがなかなか伝わらない。パフォーマンスに目がいつてしまうというリスクもあります。

船曳さん。

スマホが透明人間を生み出しているという主張でした。共感します。ただ生徒会長としてスマホを解禁していないエピソードをより具体的に知りました。また、話すスピードはもう少しゆっくりでもよかったかもしれません。トークのペースをコントロールすることをこれから工夫してみてください。

川上さん。

A I アプリの開発についてのレポートを先生が見つけてくれたことがすべての始まりということで、先生に感謝ですね。この部分はいつも審査するときポイントに挙げている「自分なりの特ダネを見つけよう」という点に当てはまり、非常に独自性がある発表でした。

榮さん。

安定した口調と柔らかい表情で聞きやすかったです。インドでは「迷惑をかけているから人も許してあげなさい」と教えられているという部分が出発点。そこからどのように展開するかが注目点でしたが、見事だったと思います。

花輪さん。

声の強弱の付け方が非常に上手だったと思います。ただ今日の十人中でただ一人、「だ調(である調)」でした。今は概ね「ですます調」が主流です。話し言葉の方が良いかもしれませんが、ちょっと考えてみてください。ただ、内容は素晴らしかったです。日記を書くということは本当にいいことで、将来絶対役に立ちます。

山田さん。

ただ一人の一年生で、素晴らしかった。香港での凄まじいエピソードがすごくビビッドに伝わってきました。

SNSによる炎上もタイムリーなお話でした。まとめの「温故知新」というところにつなげるのに飛躍がなかったのか、検討してみてください。

中村さん。

最優秀おめでとうございます。

しっかりとした声で、明確に言葉が伝わってきました。通知表に定められた形式はないということをよく取材したと思います。放送部の活動と校則見直し運動と家での会話が並んで紹介されていますが、ここをどう関連づけをするかが課題かと思います。

努力賞の皆さんを含め、今日この舞台に立つただけで、この夏の大収穫です。

今日はどうもお疲れ様でした。

そして素晴らしい発表どうもありがとうございました。

資

料

中学生の主張大阪府大会実施概要

1. 趣旨

少子高齢化、国際化、情報化が急速に進み、環境が目まぐるしく変化する現代社会において、次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける、健やかな成長が求められています。

そのためには、広い視野と柔軟な発想や創造性などと共に、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらおう力などを身に付けることが大切です。本大会は、これらの契機となることを願い、少年の主張全国大会の大阪府予選大会として実施しました。

2. 主催

青少年育成大阪府民会議 大阪府 独立行政法人国立青少年教育振興機構

3. 協賛及び後援

協賛：一般社団法人大阪少年補導協会 江崎グリコ株式会社 大阪シティ信用金庫
大阪信用金庫 大阪青少年環境問題協議会 大阪府カラオケボックス協会
公益社団法人大阪府防犯協会連合会 国際ソロプチミスト大阪

後援：大阪府教育委員会 大阪市教育委員会 NHK大阪放送局 大阪府青少年指導員連絡協議会

4. 実施方法等

(1) 作品募集

令和7年4月下旬、府内の全中学校をはじめ関係行政機関及び青少年育成大阪府民会議参加団体などに募集案内を送付し、応募を呼びかけました。令和7年6月13日の締め切りまでに1,192作品の応募があり、応募状況の内訳は次のとおりでした。

【市町村別応募状況】							
大阪市	池田市	守口市	富田林市	泉大津市	高石市	高槻市	泉佐野市
316	3	2	1	7	859	3	1
合 計							1,192

(2) 書類審査

令和7年6月30日、青少年育成大阪府民会議事務局において選考会を開催し、4(4)審査基準のうち、論旨・内容についての審査を行い、発表者10名及び努力賞10名を選出しました。

(3) 大会における審査

令和7年8月17日、大阪市立男女共同参画センター東部館(クレオ大阪東)において大会を開催し、4(4)審査基準に照らして発表者10名の審査を行い、最優秀賞(大阪府知事賞)1名、優秀賞(大阪府教育委員会賞、NHK大阪放送局長賞、国際ソロプチミスト大阪賞)3名、審査委員特別賞1名(優良賞のうちプレゼンテーションに秀でるなど、特に印象に残る発表を行った者)、優良賞5名を決定しました。なお、最優秀賞受賞者を少年の主張全国大会に大阪府代表として推薦し、「国立青少年教育振興機構理事長賞」を受賞しました。

【審査委員】

- 審査委員長 近藤 富士雄 (元NHKエグゼクティブアナウンサー)
- 審査委員 阪本 妙子 (国際ソロプチミスト大阪 会長)
- 上代 婦美子 (大阪府中学校国語科教育研究会 会長(河内長野市立南花台中学校 校長))
- 半仁田 拓 (大阪府教育庁市町村教育室地域教育振興課 首席指導主事)
- 大宅 隆子 (青少年育成大阪府民会議 副会長(一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟 監事))
- 岡本 勝之 (青少年育成大阪府民会議 事務局長(大阪府福祉部子ども家庭局青少年支援課長))

(4) 審査基準

<論旨・内容>

- ① 鋭い感性で、新鮮な主張であるか
- ② 自分の考えを自分自身の言葉で表現しているか
- ③ 個人の体験に基づき、社会に訴える主張であるか
- ④ 提案や提言を実践しようとする意欲が感じられるか
- ⑤ 論旨が一貫していて分かりやすいか
- ⑥ 内容に共感・感動できるか

<論調・態度>

- ① 共感と感銘を与えていたか
- ② 説得力のある話だったか
- ③ 熱意と迫力があつたか
- ④ 落ち着いて話していたか
- ⑤ 聴衆に感動を与えていたか

【参考】作品募集概要

1. 対象

大阪府内の学校に在籍する中学生及びそれに相応する学籍又は年齢にあるもの。
(国籍は問わないが、日本語で原稿作成及び発表できること。)

2. 発表内容

- ・社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など。
- ・家庭、学校生活、社会(地域活動)及び身の回りや友達との関わりなど。
- ・テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など。

上記のような内容について、以下の点に注意していただき、主張原稿を作成してください。

- ★心からの思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、自由にユニークに、飾り気のない言葉でまとめたもの。
- ★商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにしてください。
- ★大会当日は、作文審査により選出された10名に主張を発表していただきますので、スピーチができるような原稿で提出してください。(例:～です。～ます。)
- ★主張は未発表、自作のものに限ります。
- ★生成AIを利用した執筆・推敲は認めません。

3. 原稿

原則本人の自筆で、400字詰原稿用紙(A4判縦書き)4枚程度(3枚半~4枚半)とし、**4分半~5分半**で発表できるものとします。

※既定の枚数や発表時間が守られない場合は、減点の対象若しくは審査対象外となる場合があります。

伝える

鳥取県 鳥取市立桜ヶ丘中学校 3年 谷口 鉄馬

手を挙げた瞬間、みんなの息を吸う音が聞こえる。そして合唱が始まる。穏やかに始まった合唱が坂を登るように盛り上がっていく。僕はどんなふうに歌ってほしいかを、手で、そして全身で表現する。音楽が弾ける。僕が好きな瞬間のひとつだ。

僕は中学校で、合唱コンクールの指揮者を三度務めた。今年の曲は「心の瞳」。練習はまだ始まったばかりだ。

僕が指揮をするのは、口唇口蓋裂という病気の影響がある。僕の唇では、歌う時に上手に発音をすることができないが、指揮者なら、みんなの役に立つことができるからだ。

僕は生まれた時、唇と上の顎が裂けていた。このままでは、母親の乳を吸うことができずに死んでしまう。成長しても唇の隙間から息が漏れてうまく話すことができない。僕は、生まれてすぐに手術を行なった。

顎と唇の隙間は一応塞がったものの、鳥取の病院では、それ以上の対応はできなかった。両親が必死になって探した岡山の病院で、赤ちゃんの僕はまた手術を受けた。手術を何度も繰り返し、何年も通院を繰り返した。今でも年に一度、岡山に通っている。そのおかげで、今では食事を取ることもできるし、会話することもできるようになっている。

しかし、人と話す時に心に引っ掛かりがあるのも事実だ。発音がしにくいので、僕の言葉がどう受け止められているのか、相手の表情を気にしながら話すこともある。実際、何度も聞き返されることや、発音のことをからかわれることがあった。何度も聞き返される時は、相手に対して申し訳ない気持ちになる。からかわれた時は、馬鹿にされたことに苛立ちを覚える。何を言っても無駄だと感じて諦めるときがある。

小さい頃、口元にマスクをつけた僕のことを、見知らぬ女性が「かわいいねぇ」と言った。しかし、マスクをとった僕の口元を見た女性は、僕のことを「かわいそうな子」と言ったそうだ。「かわいい」と「かわいそう」。わずかな違いかもしれない。けれど母にとっては大きな違いだった。「かわいそう」という言葉に、「不幸な子」という意味を感じたのかもしれない。母は

「鉄馬は可哀想な子じゃない！」と強く言い返したという。

そんな母も、「こんな体で産んでしまっておめんね」と口にしたことがある。そのとき僕は「気にしてないし、大丈夫だで」としか返せなかったけれど、両親にとっても感謝しているのだ。この病気を治してくれるためにたくさんのことをしてもらった。歯の矯正をするにも、僕の場合は特別な処置が必要なので、岡山の歯科医に毎月通わせてもらっている。ほとんどの場合、父が送迎してくれる。こんなふうに、お金も、時間も、愛情もたくさんかけてくれた。僕の唇は、その証だから。

そんな僕が、中学一年生で合唱の指揮者になった。未経験のこの役割に強くひかれ、すぐ立候補した。実際にやってみると、どうやったら歌い手に的確に伝わるか、手で伝える面白さを知った。自分なりに指揮をアレンジして、どの部分をどう歌ってほしいのか、楽しみながら伝えることで、今までにない達成感を得られた。正しい発音は一つだけど、人を感動させる音楽は無限にある。僕は、僕の指揮でそれを表現できることに、言いようのない喜びを覚えた。指揮することで表現できる世界の広さは、僕が歌うことで表現できる世界を大きく飛び越えていった。

口唇口蓋裂の子供たちは、話すこと、表現することを躊躇しがちだ。でも、自分のことを伝えたい、表現したいと強く思っている。諦めずに伝えてほしい。言葉でも、それ以外でも、自分を表現する方法は、きっとある。伝えたい思いを受け止めあえたら、病気や障害、色々な違いにかかわらず、お互いの世界はもっと広がるはずだ。

今年の合唱曲「心の瞳」はこう始まる。「心の瞳で君を見つめれば、愛すること、それがどんなことだか、分かりかけてきた」

言葉で言えない胸の暖かさを、見つめ合うことで伝えるという詩だ。

伝わる。きっと伝わる。だから伝えることを諦めないでほしい。言葉でも、音楽でも、見つめ合うことでも、自分らしいやり方が、きっとあるはずだ。

青少年育成大阪府民会議ってナニ？



子どもは次代を担う社会の宝です。

子どもたちが多くの温かい人に支えられながら、豊かな心や社会性、個性や創造性を育み、夢を持って成長することが私たちすべての願いです。

「青少年育成大阪府民会議」とは、青少年の健全な育成を図ることを目的に設置された会議です。現在、青少年関係機関など120団体が連携し、青少年の心身ともに健やかな育みをめざし、「大人が変われば、子どもも変わる。」運動や「こども110番」運動等、青少年の健全育成や非行防止に取り組んでいます。



大人が変われば、子どもも変わる。

「子どもは社会を映す鏡」です。

私たち大人がまずは「変身！」



非行や犯罪、いじめの多発…。子どもたちをめぐる問題は深刻です。「今の子どもは…」そう言う前にちょっと振り返ってみませんか？ 私たち大人の言動や姿勢、子どもはちゃんと見ているものです。

大阪府・青少年育成大阪府民会議

できる大人の変身技

その1
いいこと率先スマッシュ!
(しませ!)

子どもは「社会を映す鏡」。まずは私たち大人がいいことを率先して行いましょう。

その2
子どもの心にアターン!!

子どもの気持ちかわからない! なんて難しく考えないで、正面から向き合えばうまくいきます。

その3
子どもよ!ガンバレシーブ!

子どもの立場で話すことができますか? まず、聞く、理解する、それが大切です。

一般社団法人大阪少年補導協会	江崎グリコ株式会社
	すこやかな毎日、 ゆたかな人生 
大阪シティ信用金庫	大阪信用金庫
信頼で地域とつながる  大阪シティ信用金庫	この街のホームドクター  大阪信用金庫
大阪青少年環境問題協議会	大阪府カラオケボックス協会
	 OKBA Osaka Karaoke Box Association
公益社団法人大阪府防犯協会連合会	国際ソロプチミスト大阪
	 SOROPTIMIST® Investing in Dreams

(五十音順に掲載させていただいております。)

本事業の趣旨にご賛同いただき、ご協賛いただきました
企業・団体のみなさまです。ありがとうございました。

令和7年度 第47回『中学生の主張大阪府大会

～伝えよう！君のメッセージ～』記録集

編集 青少年育成大阪府民会議

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目
大阪府福祉部子ども家庭局青少年支援課内
TEL 06-6941-7681/FAX 06-6941-7679



府民会議 HP



ホームページアドレス <https://www.pref.osaka.lg.jp/o090136/koseishonen/fuminkaigi/index.html>

大会の実施にあたりご協力いただいたみなさまに感謝申し上げます。